

GX-AE/GX-A/GF-A/GX-AWP/GF-AWP シリーズ

上皿電子天びん

クイックスタートガイド

GX-AEシリーズ (分銅内蔵タイプ/イオナイザ付き)

GX-124AE/GX-224AE/GX-324AE

GX-Aシリーズ (分銅内蔵タイプ)

GX-124A/GX-224A/GX-324A

GX-203A/GX-303A/GX-403A/GX-603A/GX-1003A/GX-1603A

GX-2002A/GX-3002A/GX-4002A/GX-6002A/GX-10002A

GX-6001A/GX-10001A

GF-Aシリーズ (ベーシックタイプ)

GF-124A/GF-224A/GF-324A

GF-203A/GF-303A/GF-403A/GF-603A/GF-1003A/GF-1603A

GF-2002A/GF-3002A/GF-4002A/GF-6002A/GF-10002A

GF-6001A/GF-10001A

GX-AWPシリーズ (防塵・防滴・分銅内蔵タイプ)

GX-203AWP/GX-403AWP/GX-603AWP

GX-2002AWP/GX-4002AWP/GX-6002AWP

GX-6001AWP

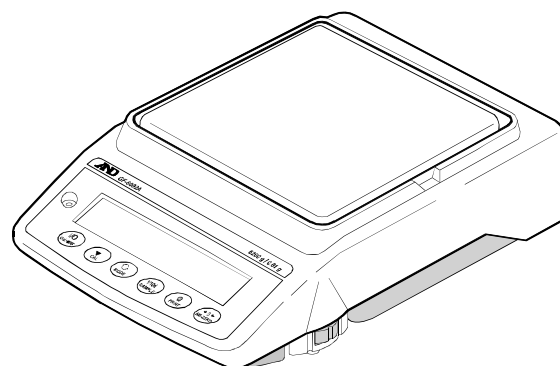
GF-AWPシリーズ (防塵・防滴・ベーシックタイプ)

GF-203AWP/GF-403AWP/GF-603AWP

GF-2002AWP/GF-4002AWP/GF-6002AWP

GF-6001AWP

別冊の取扱説明書はこちらからご覧ください




AND 株式会社 **エーアンド・デイ**

1WMPD4004248D

注意事項の表記方法

警告サインの意味

| | |
|---|---|
|  注意 | この表記を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う事態や、物的損害の発生が想定される内容を示します。 |
|---|---|

その他

| | |
|--------------|---|
| 注意 | 正しく使用するための注意点の記述です。 |
| アドバイス | 「取り扱いを誤りやすい場合」や「本製品を使用するときの一般的なアドバイス」について記述しています。 |

注意

- (1) この取扱説明書（以下、本書）の一部または全部を株式会社エー・アンド・デイ（以下、弊社）の書面による許可なく、転載・複製・改変・翻訳を行うことはできません。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容について、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 弊社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益及び、本製品の欠陥により発生する直接、間接、特別または、必然的な損害について、仮に当該損害が発生する可能性があるとは告知された場合でも、一切の責任を負いません。また、第三者からなされる権利の主張に対する責任も負いません。同時に、ソフトウェアやデータの損失の責任を一切負いません。

© 2020 株式会社 エー・アンド・デイ

- Microsoft®、Windows®、Word®、Excel®は、マイクロソフト グループの企業の商標です。
- 本書に記載されているその他の製品名および社名は、日本国内または他の国における各社の商標または登録商標です

目次

| | |
|--|----|
| 1. クイックスタートガイドについて | 4 |
| 2. 組立・設置 | 4 |
| 2-1. 計量前の注意（設定条件と計量準備） | 6 |
| 2-2. PC との接続 | 7 |
| 3. 表示とキーの基本操作（基本動作） | 8 |
| 4. 感度調整 / キャリブレーションテスト | 10 |
| 4-1. 自動感度調整（GX-AE/GX-A/GX-AWP シリーズのみ） | 10 |
| 4-2. 内蔵分銅による感度調整（GX-AE/GX-A/GX-AWP シリーズのみ） | 10 |
| 4-3. お手持ちの分銅による感度調整 | 11 |
| 5. エラー表示（エラーコード） | 12 |
| 6. その他の表示 | 14 |
| 7. 仕様 | 15 |

1. クイックスタートガイドについて

このたびは、エー・アンド・デイの上皿電子天びん GX-AE/GX-A/GF-A/GX-AWP/GF-AWP シリーズをお買い上げいただきありがとうございます。本書は、電子天びんの設置方法と基本的な機能や操作を記載した説明書です。

より詳細な内容につきましては、【GX-AE/GX-A/GF-A/GX-AWP/GF-AWP シリーズ 取扱説明書】を参照してください。弊社ホームページ <https://www.aandd.co.jp> からダウンロードできます。



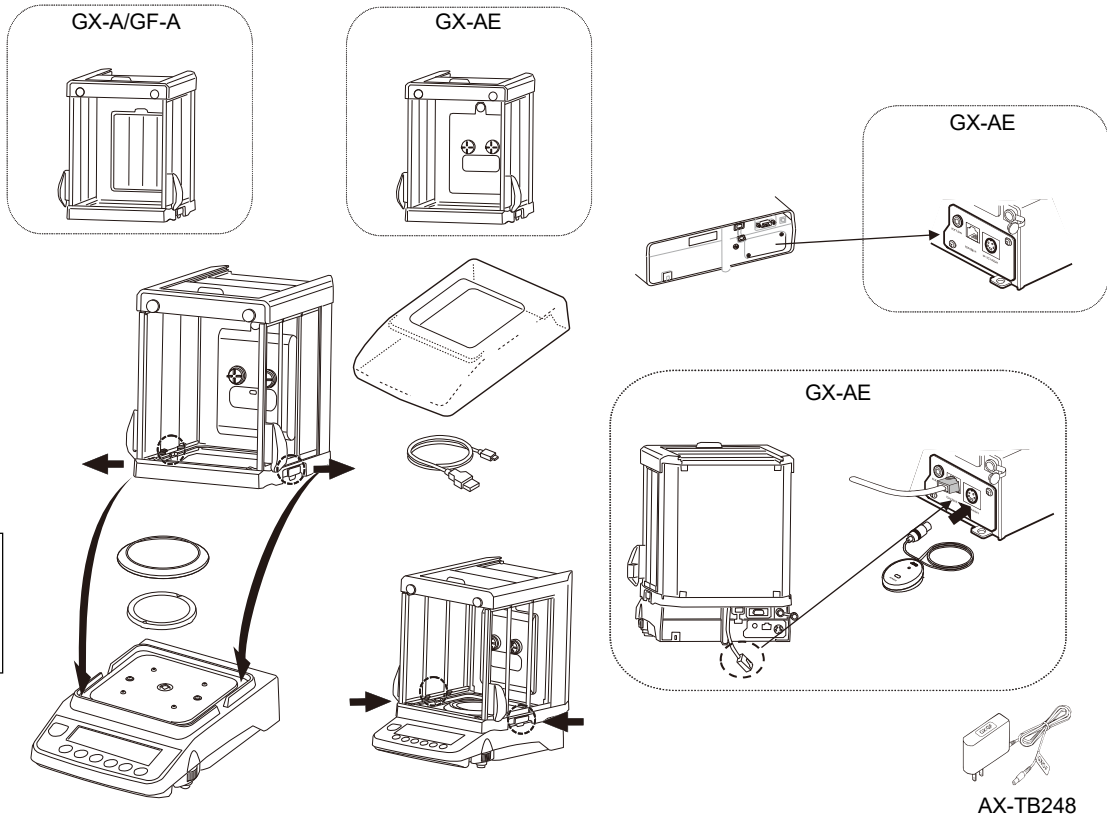
別冊の取扱説明書はこちらからご覧ください

2. 組立・設置

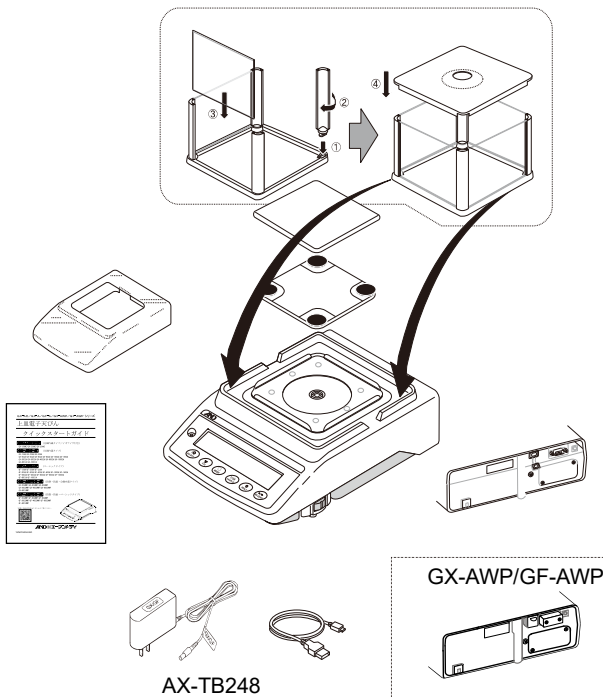
天びんは精密機器のため慎重に開梱してください。梱包材は天びんを輸送する際に使用しますので、保管されることをお勧めします。

梱包内容は天びんの機種により異なります。次ページの図を参照してすべてのものが含まれていることを確認してください。

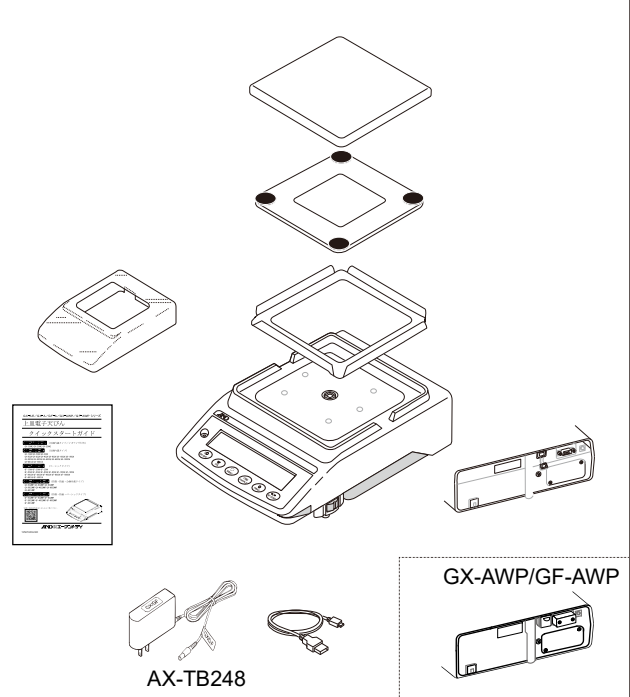
GX-AE/GX-A/GF-A (0.0001 g 機種)



GX-A/GF-A/GX-AWP/GF-AWP (0.001 g 機種)



GX-A/GF-A/GX-AWP/GF-AWP (0.01 g / 0.1 g 機種)



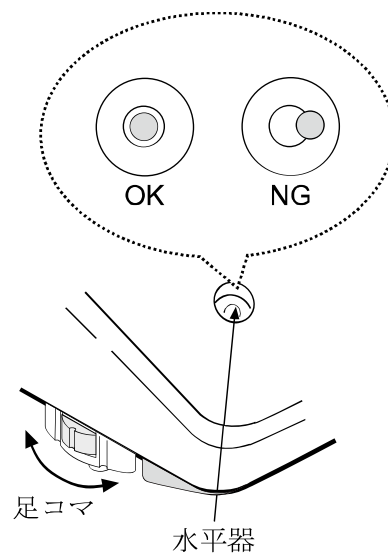
⚠ 注意

- 天びんは指定された専用 AC アダプタを使用してください。
- 付属の AC アダプタは他の機器には接続しないでください。
- 使用する AC アダプタを間違えると、天びん及びその他の機器が正しく動作しない可能性があります。

2-1. 計量前の注意（設定条件と計量準備）

電子天びんの性能を十分に引き出すために、下記の設置条件を整えてください。

- 理想的な設置条件は、 $20^{\circ}\text{C}\pm 2^{\circ}\text{C}$ 、湿度45～60%RHの安定した環境です。
- 塵埃の少ない部屋に設置してください。
- 天びん台は堅固なものを使用してください。（防振台、石盤が理想的です）
- 水平な台の上に載せ、傾きがないか確認してください。
- 振動を避けてください。部屋の中央よりもすみのほうが、また、建物の2階や3階よりも1階のほうが振動が小さく、計量に適しています。
- エアコン等の近くに天びんを設置しないでください。
- 直射日光のあたらない場所に設置してください。
- 磁気を帯びた機器の近くに天びんを置かないでください。
- 足コマを回して水平器の気泡が赤い円の中央に位置するようにしてください。（次頁「水平の合わせ方」を参照してください）
- 使用前には必ず30分以上（最小表示0.0001 g機種は1時間以上）通電してください。（ACアダプタを電源に接続した状態）
- 初めて天びんを使用するときや天びんの使用場所を変えた場合は、正しく計量できるよう必ず感度調整を行ってください。詳しくは、取扱説明書「感度調整／キャリブレーションテスト」を参照してください。

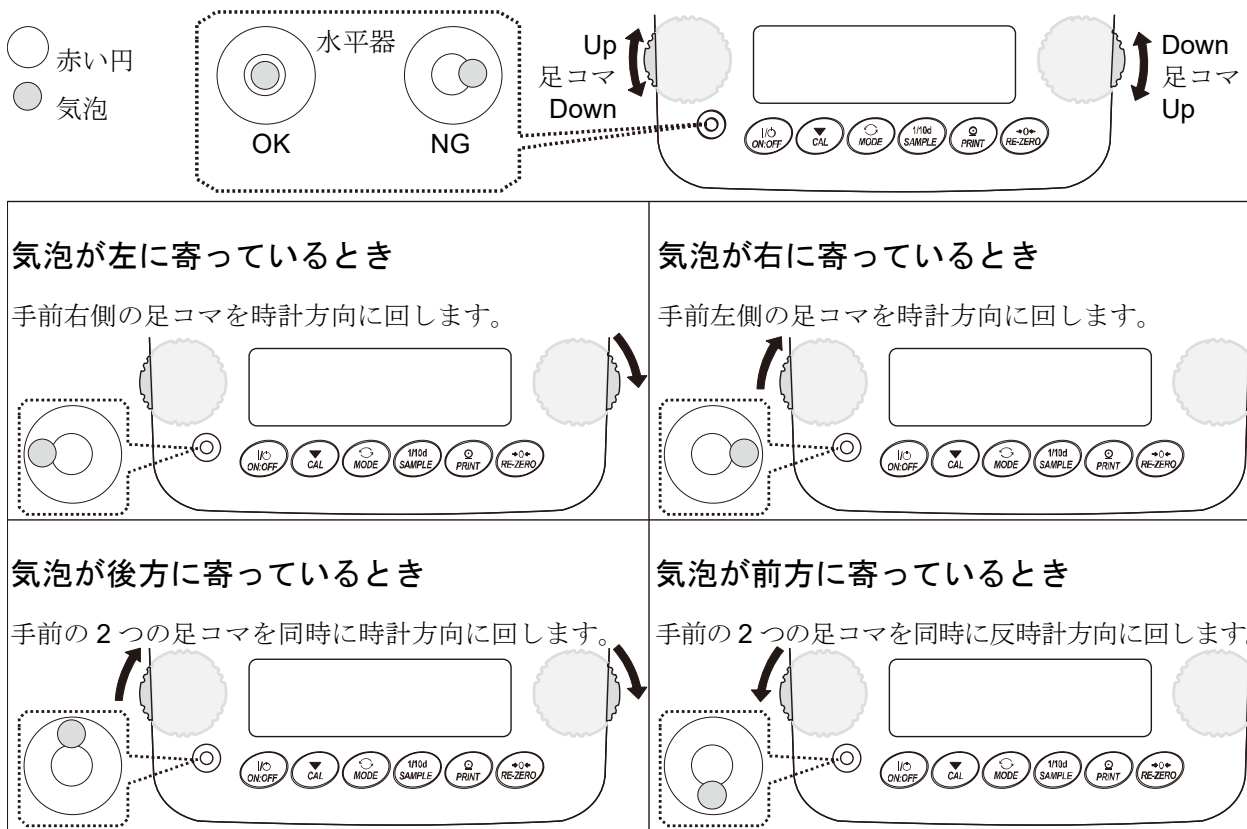


GX-AWP/GF-AWPシリーズについて

- 天びんの防塵・防滴レベルは JIS 保護等級 IP65 相当であり、その第二特性数字の5は「水の直接噴流による影響を受けない」に該当します。強い水圧での洗浄、水中への水没等は、天びん内部に水が浸入し故障の原因になります。
- 温水での洗浄の場合、天びん内部にて結露が発生し、天びんの部品が劣化する可能性が有ります。また、水蒸気が天びん内部に入らないように注意してください。
- 天びんを防塵・防滴仕様の環境に設置して使用する場合、「ACアダプタ入力ジャックにACアダプタのプラグが奥までしっかり差し込まれていること」、「RS-232Cインタフェースに端子カバーが装着されていること、または防水用RS-232Cケーブル（AX-KO2737-500JA）が取り付けられていること」を確認してください。
- RS-232C用端子カバーを外したり、防水用RS-232Cケーブル（AX-KO2737-500JA）を使用しない場合は、防塵・防滴仕様にはなりません。

⚠注意 腐食性ガス、引火性ガスが漂うところに設置しないでください。

水平の合わせ方



2-2. PC との接続

出荷時設定では、次の手順で天びんから PC へ計量データを転送可能です。

(クイック USB モード)

1. 付属の USB ケーブルで天びんと PC を接続します。
2. 初めて接続した場合は、PC がドライバのインストールを自動で開始します。
3. 計量データを送信する PC のソフトウェア (EXCEL など) を起動します。
4. キーボードの入力モードを半角設定にします。全角設定では正しく入力されません。
5. 計量データを入力したい箇所にカーソルを合わせます。
6. 天びんの PRINT キーを押すと計量データが天びんから送信され、カーソルの箇所に入力されます。
7. 終了する場合は、USB ケーブルを抜きます。







詳しくは、取扱説明書の「クイック USB モード」を参照してください。

キー操作

キーを「押してすぐ離れた場合」と「長押し（約2秒間）した場合」とでは、天びんの動作が異なります。通常の計量操作では、キーを「押してすぐ離す」です。必要がない限り、キーを長押し（約2秒間）しないでください。



代表的な計量時の操作

| キー | キーを押した場合 (押してすぐ離す) | キーを長押し（約2秒間）した場合 |
|---|--|---|
|  | 表示をオン、オフするキーです。表示をオフすると、スタンバイ・インジケータのみ表示します。 ON:OFF キーはいつでも有効で、操作中に ON:OFF キーを押せば必ず表示オフになります。 | |
|  | 内蔵分銅による感度調整を開始します。 (GX-AE/GX-A/GX-AWP シリーズのみ) | お手持ちの分銅による感度調整を開始します。 |
|  | 単位を切り替えます。 | 自己点検機能のモードに入ります。 別冊の取扱説明書の「自己点検機能/ECLによる最小計量値（参考値）の自動設定」を参照してください。 |
|  | 計量表示にて押すと、最小表示の桁をオン/オフします。 個数・パーセント表示にて押すと、登録モードに入ります。 | 内部設定のメニューを表示します。 別冊の取扱説明書を参照してください。 |
|  | 計量値を出力します。 | |
|  | 表示をゼロにします。 | |

注意

内部設定を変更するとキーの動作が変更される場合があります。詳しくは別冊の取扱説明書を参照してください。

4.感度調整 / キャリブレーションテスト

4-1. 自動感度調整 (GX-AE/GX-A/GX-AWP シリーズのみ)

GX-AE/GX-A/GX-AWP シリーズは、使用環境の温度変化、または設定時間、インターバル時間により自動的に内蔵分銅を使って天びん感度を調整します。詳細は取扱説明書の「自動感度調整」を参照してください。

4-2. 内蔵分銅による感度調整 (GX-AE/GX-A/GX-AWP シリーズのみ)

内蔵分銅を使ってワンタッチで感度調整します。

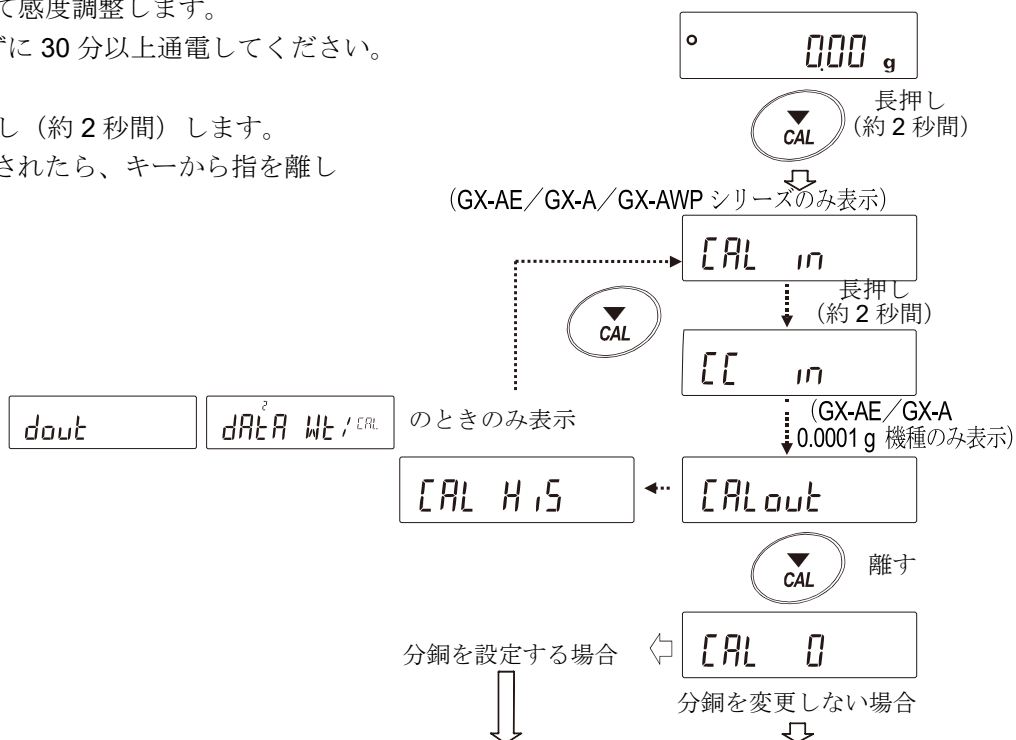
- ① 計量皿に何も載せずに 30 分以上通電してください。
- ② **CAL** キーを押すと **[HL in]** を表示します。
- ③ 内蔵分銅を使って自動的に感度調整します。振動などを加えないでください。
- ④ 感度調整後、GLP 出力を設定している場合、「感度調整記録」を出力します。
- ⑤ 終了すると自動的に計量表示に戻ります。

4-3. お手持ちの分銅による感度調整

お手持ちの分銅を使って感度調整します。

① 計量皿に何も載せずに 30 分以上通電してください。

② **[CAL]** キーを長押し (約 2 秒間) します。
[CAL out] が表示されたら、キーから指を離します。



③ 計量皿に何も載せていないことを確認して **[PRINT]** キーを押してください。

④ ゼロ点を計量します。
 振動などを加えないでください。

⑤ 分銅値(g)が表示されます。

⑥ 計量皿に分銅を載せ **[PRINT]** キーを押してください。

⑦ 分銅を計量します。
 振動などを加えないでください。

⑧ **[End]** が表示されたら、計量皿から分銅を取り除いてください。

⑨ 感度調整後、GLP 出力を設定している場合、「感度調整記録」を出力またはデータメモリに記憶します。

⑩ 自動的に計量表示に戻ります。












⑪ 分銅を再度載せて、設定値 $\pm 2d$ に入ることを確認します。※1

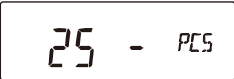


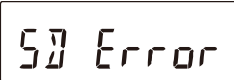
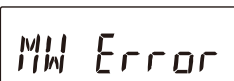
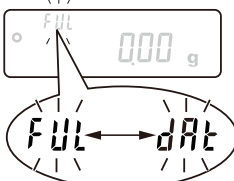
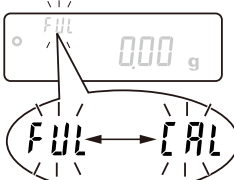
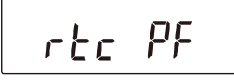



入らない場合は、周囲環境に注意して、①からもう一度やり直してください。



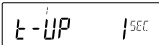
※1 d は最小表示の単位です。



5. エラー表示（エラーコード）

| エラー表示 | エラーコード | 内容と対処例 |
|---|---------|--|
|  | | 荷重超過エラー 計量値がひょう量を越えました。 皿の上のものを取り除いてください。 |
|  | | 荷重不足エラー 計量値が軽すぎます。皿が正しく載っていません。 皿を正しく載せてください。感度調整を行ってください。 |
|  | | 電源電圧異常 AC アダプタから供給されている電圧が異常です。 天びんに付属している AC アダプタ (AX-TB248) であるか確認してください。 |
|  | | 天びん内部エラー 継続して表示される場合は、修理が必要です。 |
|  | EC, E11 | 計量値不安定 計量値が不安定のため、「ゼロ表示にする」や「感度調整」などが実行できません。 皿周りを点検してください。別冊の取扱説明書の「計量中の注意（より精密な計量を行うために）」を参照してください。 設置場所の環境（振動、風、静電気など）を改善してください。 [CAL] キーを押すと計量表示に戻ります。 |
|  | | 入力値エラー 入力した値が、設定範囲を越えています。 設定範囲内で入力してください。 |
|  | EC, E16 | 内蔵分銅エラー 内蔵分銅を昇降して、規定以上の重量変化がありませんでした。皿の上に何も載っていないことを確認し、再度操作してください。 このエラーが継続して表示される場合は修理が必要です。 |
|  | EC, E17 | 内蔵分銅エラー 内蔵分銅の加除機構が異常です。 再度操作してください。 このエラーが継続して表示される場合は修理が必要です。 |
|  | EC, E20 | CAL 分銅不良（正） 分銅が重すぎます。 皿周りを確認してください。分銅の質量を確認してください。 [CAL] キーを押すと計量表示に戻ります。 |
|  | EC, E21 | CAL 分銅不良（負） 分銅が軽すぎます。 皿周りを確認してください。分銅の質量を確認してください。 [CAL] キーを押すと計量表示に戻ります。 |
|  | | サンプル質量エラー 個数、パーセント計量のサンプル登録中、サンプル質量が軽すぎることを示しています。そのサンプルは使用できません。 |

| エラー表示 | エラーコード | 内容と対処例 |
|---|--------|---|
|    | | サンプル不足 個数計モードでサンプル質量が軽すぎるため、そのまま登録すると計数誤差が大きくなる可能性があります。サンプルを追加せずに PRINT キーを押せば計数表示になりますが、正確な計数のために表示されている数になるようサンプルを追加して、 PRINT キーを押してください。 |
|   | | ECL 繰返し性エラー 自己点検機能にて電子制御荷重 (ECL) による繰返し性の標準偏差 SD が 50d を超えました。※1 天びんの設置環境を見直してください。 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 5d Error ECL による繰返し性表示時に表示されます。 <input type="checkbox"/> MW Error ECL による最小計量値 (参考値) 表示時に表示されます。別冊の取扱説明書の「自己点検機能 / ECL による最小計量値 (参考値) の自動設定」参照。 ※1 d は最小表示の単位です。 |
|  交互に点滅 | | フルメモリ 記憶した計量値の数が上限に達しました。新たに計量値を記憶するには、データを削除する必要があります。別冊の取扱説明書の「データメモリ機能」参照。 |
|  交互に点滅 | | フルメモリ 記憶した感度調整/キャリブレーションテストの履歴が 50 個に達しました。これ以上記憶する場合、古い履歴が削除されていきます。別冊の取扱説明書の「データメモリ機能」参照。 |
|  | | 時計のバッテリーエラー 時計のバックアップ電池がなくなりました。いずれかのキーを押した後、日付・時刻の調整を行ってください。時計のバックアップ電池がなくなっても、天びんが通電されていれば正常に動作します。頻繁にエラーが発生する場合は修理を依頼してください。 |
|  | | 天びん内部メモリ素子の故障 このエラーが継続して表示される場合は、修理が必要です。 |
|  | | 重量センサエラー このエラーが継続して表示される場合は、修理が必要です。 |
|  | | 重量センサエラー 皿を正しく載せてください。 このエラーが継続して表示される場合は、修理が必要です。 |

| エラー表示 | エラーコード | 内容と対処例 |
|---|---------|--|
|  | | 天びん内部メモリデータの異常 このエラーが継続して表示される場合は、修理が必要です。 |
|  | | 天びん内部メモリデータの異常 このエラーが継続して表示される場合は、修理が必要です。 |
| | EC, E00 | コミュニケーションエラー 通信上のエラーを検出しました。 フォーマットやボーレート等を確認してください。 |
| | EC, E01 | 未定義コマンドエラー 定義されていないコマンドを検出しました。 送信したコマンドを確認してください。 |
| | EC, E02 | 実行不能状態 受信したコマンドは実行できません。 例) 計量表示でないのに Q コマンドを受けた場合 例) リゼロ実行中に Q コマンドを受けた場合 送信するコマンドのタイミングを確認してください。 |
| | EC, E03 | タイムオーバ  に設定したとき、コマンドの文字を受信中に約 1 秒間以上の待ち時間が発生しました。 通信を確認してください。 |
| | EC, E04 | キャラクタオーバ 受信したコマンドの字数が許容値を越えました。 送信するコマンドを確認してください。 |
| | EC, E06 | フォーマットエラー 受信したコマンドの記述が正しくありません。 例) 数値の桁数が正しくない場合 例) 数値の中にアルファベットが記述された場合 送信したコマンドを確認してください。 |
| | EC, E07 | 設定値エラー 受信したコマンドの数値が許容値を越えました。 コマンドの数値の設定範囲を確認してください。 |
| その他のエラー表示 | | これ以外のエラー表示のとき、または上記のエラーが継続して表示される場合は修理が必要です。 |

6. その他の表示



自動感度調整予告マーク (◀ マーク点滅) です。

使用中でない場合、点滅を始めてしばらくすると内蔵分銅による感度調整を開始します。

(点滅時間は使用環境により異なります)

アドバイス マークが点滅していても継続して使用できますが、計量精度維持のため、なるべく感度調整後使用してください。

7. 仕様

| | GX-124AE GX-124A GF-124A | GX-224AE GX-224A GF-224A | GX-324AE GX-324A GF-324A |
|------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|
| ひょう量 | 122 g | 220 g | 320 g |
| 最大表示 | 122.0084 g | 220.0084 g | 320.0084 g |
| 最小表示 | 0.0001 g | | |
| 繰返し性(標準偏差) | 0.0001 g | | 0.0002 g (300 g) 0.0001 g (200 g) |
| 直線性 | ±0.0002 g | | ±0.0003 g |

| | GX-203A GF-203A GX-203AWP※2 GF-203AWP※2 | GX-303A GF-303A | GX-403A GF-403A GX-403AWP※2 GF-403AWP※2 | GX-603A GF-603A GX-603AWP※2 GF-603AWP※2 | GX-1003A GF-1003A | GX-1603A GF-1603A |
|-----------------------|--|--------------------|--|--|----------------------|--------------------------------------|
| ひょう量 | 220 g | 320 g | 420 g | 620 g | 1100 g | 1620 g |
| 最大表示 | 220.084 g | 320.084 g | 420.084 g | 620.084 g | 1100.084 g | 1620.084 g |
| 最小表示 | 0.001 g | | | | | |
| 繰返し性(標準偏差) | 0.001 g | | | | | 0.002 g (1600 g) 0.001 g (1000 g) |
| 直線性 | ±0.002 g | | | | ±0.003 g | |
| 内蔵分銅による 感度調整後の精度※1 | ±0.010 g | | | | | ±0.010 g (1000 g) |

| | GX-2002A GF-2002A GX-2002AWP※2 GF-2002AWP※2 | GX-3002A GF-3002A | GX-4002A GF-4002A GX-4002AWP※2 GF-4002AWP※2 | GX-6002A GF-6002A GX-6002AWP※2 GF-6002AWP※2 | GX-10002A GF-10002A |
|-----------------------|--|----------------------|--|--|-------------------------------------|
| ひょう量 | 2200 g | 3200 g | 4200 g | 6200 g | 10200 g |
| 最大表示 | 2200.84 g | 3200.84 g | 4200.84 g | 6200.84 g | 10200.84 g |
| 最小表示 | 0.01 g | | | | |
| 繰返し性(標準偏差) | 0.01 g | | | | 0.02 g (10000 g) 0.01 g (5000 g) |
| 直線性 | ±0.02 g | | | ±0.03 g | |
| 内蔵分銅による 感度調整後の精度※1 | ±0.10 g | | ±0.15 g | ±0.15 g (5000 g) | |

※1 使用環境は急激な温湿度変化、振動、風、磁気、静電気等の影響がない状態。

※2 IP65 に準拠。

| | GX-6001A GF-6001A GX-6001AWP※2 GF-6001AWP※2 | GX-10001A GF-10001A |
|-----------------------|--|------------------------|
| ひょう量 | 6200 g | 10200 g |
| 最大表示 | 6208.4 g | 10208.4 g |
| 最小表示 | 0.1 g | |
| 繰返し性(標準偏差) | 0.1 g | |
| 直線性 | ±0.1 g | |
| 内蔵分銅による 感度調整後の精度※1 | ±0.5 g (5000 g) | |

※1 使用環境は急激な温湿度変化、振動、風、磁気、静電気等の影響がない状態。

※2 IP65 に準拠。

[白紙]

使い方・修理に関するお問い合わせ窓口

故障、別売品・消耗品に関してのご質問・ご相談も、この電話で承ります。
修理のご依頼、別売品・消耗品のお求めは、お買い求め先へご相談ください。

お客様相談センター

電話 **0120-514-019**

通話料無料

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00、月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）都合によりお休みをいただいたり、受付時間を変更させて頂くことがありますのでご了承ください。

修理をご依頼される方へ

詳しくはこちらをご確認ください。

https://link.aandd.jp/Support_Repair_Jp



2023年04月01日現在のリンク先 URL：
https://www.aandd.co.jp/support/repair_info/pickup.html